

平和を祈る・
映画の中の戦争と平和

女性たちの物語

上映スケジュール

◇各作品午後1時からの上映 ◇大人 800円 中学生以下 400円

・当日券は、上映当日、9時開館より窓口にて販売致します。(定員 51 席)
・上映チケットで展示室もご鑑賞いただけます。
・チケットの払い戻し、日時の変更はお受けできません。
・上映開始 20 分前に開場し、チケット番号順でのご入場となります。
・上映開始後のご入場は、固くお断りいたします。

※先売券は7月17日(土)朝9時から窓口にて発売

8月17日(火)～22日(日)

ひめゆりの塔

日/130分/1953年
今井正監督
出演者:津島恵子、岡田英次
香川京子

日本で唯一地上戦が繰り広げられた沖縄での悲劇を描き、戦争の悲惨さを今もなお伝える日本映画の名作。



※先売券は7月17日(土)朝9時から窓口にて発売

8月31日(火)～9月5日(日)

父と暮せば

日/99分/2004年
黒木和雄監督
出演者:宮沢りえ、原田芳雄
浅野忠信

戦後の広島。生き残った娘の前に原爆で命を落とした父が現れる…。井上ひさし原作の映画化。



9月5日(日)は音声ガイド付上映です。詳しくはお問い合わせ下さい。

※先売券は8月21日(土)朝9時から窓口にて発売

9月14日(火)～19日(日)

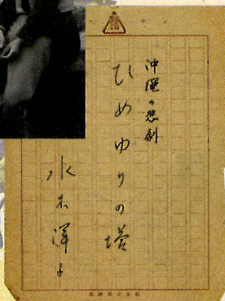
ノー・マンズ・ランド

日/98分/2002年
ダニス・タノヴィッチ監督
出演者:ブランコ・ジュリッチ
レネ・ビトラヤツ

戦場のく中間地帯>に取り残された二人の兵をユーモラスに描きながらも、戦争の愚かさを浮き彫りにする傑作。



企画展示



平和への願いをこめ、映画が描き出した戦争の悲劇や傷あとを女性と子供に焦点をあて、展示いたします。

水木洋子の描く「ひめゆりの塔」

ポスターやスチール写真に加え、「ひめゆりの塔」の脚本家水木洋子の丹念な調査と執筆の様子を伝える直筆の取材・構想メモなど貴重な資料を展示します。

資料提供:市川市文学プラザ

「父と暮せば」の衣装

映画化にあたり当時を再現したものの中から、主人公の美津江を演じた宮沢りえさんの衣装などを展示します。



大戦中の女性と子供たち

「アンネの日記」「ひまわり」などの欧米映画が描いた女性と子供の姿を、ヨーロッパの二つの大戦を背景に展示します。そこには平和への願いが映し出されています。



記念館情報

住所 :〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-2-12
TEL: 0467-23-2500 FAX: 0467-23-2503
HP : <http://www.kamakura-kawakita.org>

☆開館時間

9:00~17:00
(入館は16:30まで)

☆観覧料

一般 個人200円(団体140円)
小・中学生 個人100円(団体70円)
※団体は20名以上

☆休館日

毎週月曜日

※7月20日(振替休館)
8月10・11日
(展示替えのため臨時休館)

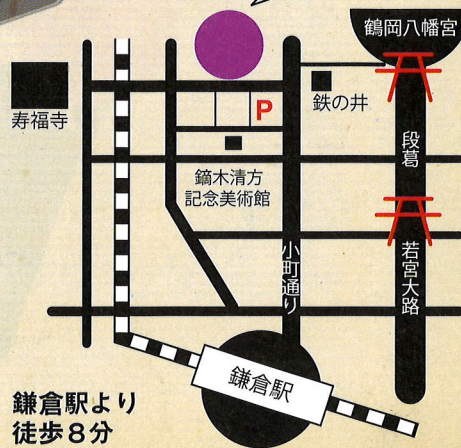
※以下の方は証明書を掲示することで無料で観覧いただけます。

市内の小中学校に通学する児童
市内に住所のある方で、65歳以上の方、身体障害者手帳の交付を受けた方と介護者1名、療育手帳の交付を受けた方と介護者1名、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方と介護者1名、鎌倉市原子爆弾被爆者の援護に関する条例に基づく援護資格認定者の交付を受けた方

鎌倉市川喜多映画記念館指定管理者 川喜多・イオンディライトグループ

地図

鎌倉市川喜多映画記念館



鎌倉駅より
徒歩8分